

平成27年度
学校関係者評価報告書



平成27年7月

学校法人つくば総合学院
つくばビジネスカレッジ専門学校

平成27年7月30日

学校法人つくば総合学院
理事長 片岡 均

平成27年度学校関係者評価報告について

学校法人つくば総合学院 つくばビジネスカレッジ専門学校では、本校規程に基づき、学校関係者評価委員会を実施いたしました。以下にその内容についてご報告いたします。

今後は、各委員からの意見や指導等を真摯に受け止め、より良い教育、より良い学校運営を目指し、教職員一同努力してまいります。

引き続き、一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

1. 日時、場所

日時 平成27年5月30日(土) 10:00～11:00
場所 つくばビジネスカレッジ専門学校 102教室

2. 学校関係者評価委員

氏名	選任区分
橋谷 征司	(教育関係者)
細田 哲司	(地域住民)
山田 梨紗	(企業勤務者)
大里 香織	(卒業生)
片岡 均	学校法人つくば総合学院 理事長 (学校関係者)
長峰 一男	つくばビジネスカレッジ専門学校 校長 (学校関係者)
長瀬 剛夫	つくばビジネスカレッジ専門学校 副校長 (学校関係者)

3. 委員会次第(概要)

- (1) 開会
- (2) 理事長挨拶
- (3) 学校長挨拶

長峰校長より、本校ブライダルビジネス学科が平成27年2月、職業実践専門課程の認定を受けたことの報告があった。また委員の任期が平成27年3月末日で満了を迎えるにあたって、更に2年間更新依頼があり、全員一致で承認した。

- (4) 平成26年度自己点検・評価報告

長瀬副校長より、平成26年度の事業報告、自己点検・評価報告書について、各項目の達成度や取り組み状況、今後の改善点について報告がなされた。

- (5) 討議・意見交換・改善策(詳細は後述の通り)

各委員から、自己点検・評価報告書に関するご意見やご感想を頂き、改善策を記載した。

- (6) 閉会

4. 討議・意見交換・改善策について

平成26年度の自己点検・評価報告に基づき、達成状況に関する意見等も含めて、法人や学校に対して要望等を含め、次のような貴重なご意見を頂き、指摘事項の改善を図ります。

	評価項目	自己点検・評価についてのご意見・ご感想など
1	教育理念・育成する人材像	<p>(意見等)</p> <p>教育理念、教育方針、指導方針については、学生の手引きやホームページにて公開していることは、評価できる。</p> <hr/> <p>(改善策等)</p> <p>入学希望者向けの保護者向け説明会や入学後の保護者面談時に、提示し理解を深めて頂くこととする。</p>
2	教育の内容	<p>(意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成委員会は、全ての学科には準備されていない。学科担当講師、非常勤講師の意見を取り入れて組み上げていることは評価できる。 ・医療事務やプライダル分野におけるインターンシップ制度は、学生の意識向上と実務能力の向上に役立っており、就職活動にも非常に有利になってきている。 ・教員の質の向上が今後求められてくるため、多くの教職員が積極的に研修に参加するべきである。また一般社団法人全国専門学校教育研究会に所属する各専門学校の見学も参考になるのではないかと。 ・授業アンケート、保護者向けのアンケートの実施と結果のフィードバックは評価できる。 <hr/> <p>(改善策等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職課による企業訪問などで、企業の求める人材育成についての情報収集を行い、教務部にフィードバックしていく。 ・ビジュアルデザイン分野においては、就職課を経由して平成27年度インターンシップ受入れ企業が1社追加される見込みとなった。 ・平成27年度の”ビジネスマナー週間”では教職員が積極的に挨拶運動を励行する。 ・不登校経験者の学生への対応力強化のため、心理学の研修参加を計画する。
3	教育の実施体制	<p>(意見等)</p> <p>施設の老朽化が見られるようになって来た。優先順位をつけて修繕計画を立てなければならない。</p> <hr/> <p>(改善策等)</p> <p>本棚を各教室に設置していく。エコキャンパス推進のため、LED導入や自然エネルギー利用も検討する。</p>

	評価項目	自己点検・評価についてのご意見・ご感想など
4	教育目標の達成度と教育効果	<p>(意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職状況は、分野によりバラつきがある。就職課の面談を通して、活動方法の伝達を図らなければ、最終的内定率は目標を達成できない。 ・退学者については、今後も保護者との連携が必要なため、定期的に連絡を取っていかなければならない。 <p>(改善策等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業生訪問、求人票送付企業訪問を強化する。平成26年度は活動時期の変更があったので、引き続き企業からの情報収集に努める。
5	学生支援	<p>(意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校経験者の入学率も高くなり、それにより本校入学後も不登校を繰り返す傾向にある。カウンセラーの常駐はコスト上、厳しくなっている。学生は卒業してしまうと連絡が取りにくくなり、未内定者の就職指導が思うように進まない。 <p>(改善策等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題のある学生については、教職員情報の共有に努め、早期に保護者と相談、面談を実施することで改善を図る。
6	社会的活動	<p>(意見等)</p> <p>中学生の職場体験、高等学校における体験授業、地域における催し物の制作物協力、週一回始業前における職員による学校周辺美化作業は、積極的に行っている。</p> <p>(改善策等)</p> <p>更なる地域密着の事業やイベント参加に取り組んでいく。(つくば市関連)</p>
7	管理運営	<p>(意見等)</p> <p>各設備については、専門業者に定期的に依頼している。緊急連絡、防災組織図については不十分である。</p> <p>(改善策等)</p> <p>緊急連絡網改定、防災組織図の作成が必要とされる。(継続課題)</p>
8	財務	<p>(意見等)</p> <p>限られた予算の中での物品購入については、複数の業者からの見積もりを比較して、コストダウンの意識を強めていかなければならない。</p> <p>(改善策等)</p> <p>物品購入については、複数業者からの見積もりを行い、稟議書にて承認を得てから購入することとする。</p>
9	改革・改善	<p>(意見等)</p> <p>課題について対応はしているが、計画的に実施されてはいない</p> <p>(改善策等)</p> <p>教職員会議等で課題を共有し、計画的に問題解決に臨むこととする。</p>